

Year: 2025

Location: Morocco

Program: 仮設住宅

マリーガ 紙のログハウス



2024年にマラケシュで学生たちと建てた紙のログハウスのプロトタイプのリユースプロジェクトで、同年の地震で大打撃を受けたマリーガ（Marigha）という小さな山あいの村に震災復興のインフォメーションセンターとして利用するために移設をした。

本ログハウスはボランティア・アーキテクト・ネットワーク（VAN）から地元の復興を担うNGOに寄付され、建設作業はVANメンバー、学生ボランティア、ならびに地元の建築家（Fayçal Tiaïba, Laberinto Studio; Khalil Morad El Ghilali, Atelier Be.）によって協働で行われた。